

原 沙也加さん（島根県松江市出身）  
2016年度4次隊 青年海外協力隊  
派遣国：ルワンダ 職種：青少年活動  
2018年5月6日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

## 芸術の授業で感動共有

海外に行って、自分の目で見て、感じてみたい…。小学生から社会人になるまで、心の中にずっと抱き続けていた夢。今、私は青年海外協力隊の一員としてアフリカのルワンダにいる。

活動先はニャンザ・ピース・アカデミーという小学校で、音楽と美術を教えている。丘の上に立つ学校からは、緑豊かな美しい景色が一望できる。



「平和」をテーマに詩を書き、添えたイラストを見せる小学6年生。子どもの表情は生き生きとしている

異国の地で、異なる言語で、限られたものを使って授業をすることは、やはり難しい。それでも、子どもたちの初めて鍵盤ハーモニカを吹いて音が出たときのうれしそうな笑顔、友達と肩を組んで楽しそうに歌う姿、絵を描いているときの真剣な瞳、描けたときの満足そうな表情…。この感動するひとときを子どもたちと一緒に共有できる喜びに勝るものはない。

ルワンダに住んで1年がたった。自分はボランティアとしてきたのだが、逆に子どもたちから教わることの方が多く、生活面では、現地の人に助けをもらうことの方が多かった。「できない自分が情けない」と同僚の先生に弱音を吐いた時、「できないことがあって当然よ。助け合えばいいのよ。困ったときはお互いさま！」と、背中を押してくれた。

任期も残り1年。同じルワンダに住む1人として、ルワンダ人になりきって「持ちつ持たれつ」で子どもたちと、先生たちと、近くで支えてくれる現地の人たちと、一緒に過ごせる日々を大切に、悔いのないよう全力で取り組む。